

がっこう とうこう とき
学校に登校する時、また、普段の生活の中で、新型コロナウイルスを含めた感染症を
 よぼう びつよう の
予防するために必要なことを載せています。できるだけ感染のリスクを下げるためにも、
 こころ す
みんなで心がけて過ごしましょう！

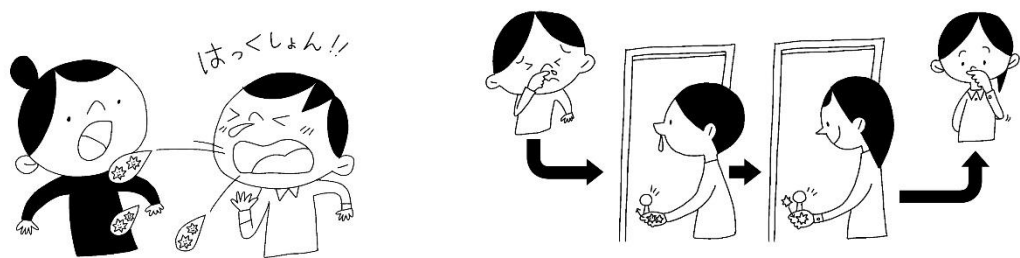
しんがた
新型コロナウイルスはどうやってうつるの？

ひ かん せん
〈飛まつ感染〉

せきやくしゃみなどで口から飛ぶつばのしぶき（飛まつ）の中にウイルスが入っていて、鼻や口から吸いこむことで感染することがあります。これを「飛まつ感染」といいます。

せつ かん せん
〈接しよく感染〉

ウイルスにかかった人の飛まつや鼻水の中にウイルスがいた場合、その飛まつや鼻水にさわったり、その手から口などに入った場合も感染します。これを「接しよく感染」といいます。たとえば、くしゃみをおさえた手で物にさわったり、それを他の人がさわったり、手から口などに入ると感染することがあります。



かんせんよぼう びつよう
感染予防に必要なポイント① 【手洗い】

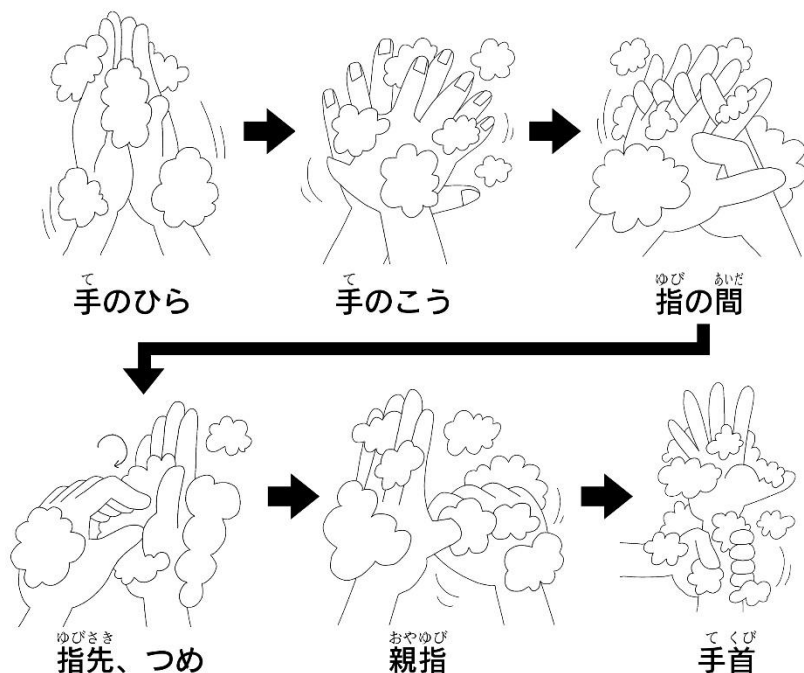
せつ かん せん ひつよう
接しよく感染を防ぐために必要なことが手洗い。こまめな手洗いを心がけてね。

て あら かつ
手洗いのやり方

手を洗うことは、かぜやインフルエンザの予防に有効です。

そと から かい
 外から帰ったときや食事の前などに、こまめに手を洗いましょう。

せつ つか
 石けんを使って、手のすみずみまで洗い、洗い終わったら清潔なタオルやハンカチで水をふき取りましょう。

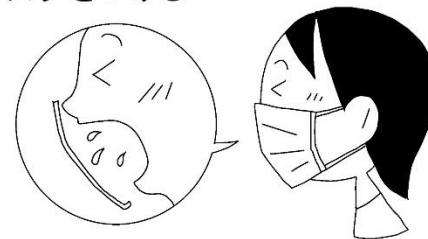


かんせんよぼう びつよう
感染予防に必要なポイント②【せきエチケット】

せきやくしゃみで飛びまつによって、ほかの人に感染させてしまうことがあります。それを防ぐようにみんなで守るのが「せきエチケット」です。

こころ
「せきエチケット」を心がけよう！

マスクをつける



マスクは、細かいあみ目のようになっているので、飛まつがすりぬけることができません。そのため、マスクをつけることで、飛まつが飛び出すのを防げます。

マスクをしていないときでも

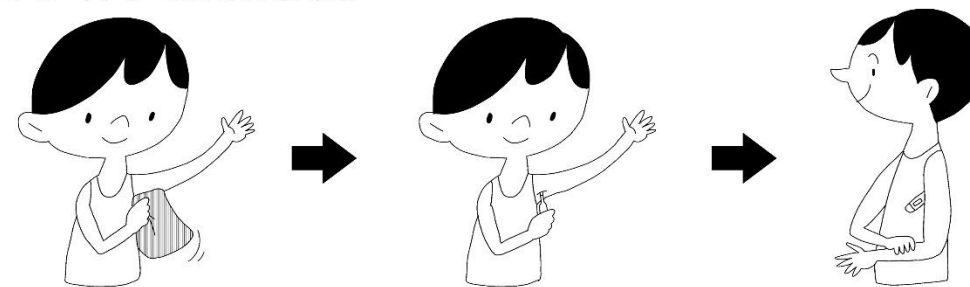


くしゃみやせきが出そうなときは、ティッシュや服のそででおさえ、できれば、ほかの人からはなれ、顔をそむけるようにしましょう。

かんせんよぼう びつよう
感染予防に必要なポイント③ 【体温をはかる】

じぶん けんこう なときの たいおん 「平熱」を知っておくと、感染症による発熱の判断がすぐにはできるよ。
 平熱は人によってちがうので、ひだんから自分の平熱が何度か知っておきましょう。
 ※発熱があるときや、体調がすぐれない時には、無理せず学校を休むようにしましょう。

ただ たい おん ほか かつ
正しい体温の測り方



あせが付いているとうまく測れないので、かわいたタオルなどで軽くわきをふきます。

わきの下のくぼんだ部分に、体温計の先たんをななめ下から上におし上げるように当てます。

測っている方と反対の手でうでを軽くおさえ、わきを閉じ、体温計の音が鳴るまで待ちます。

保護者の皆様へ

お子様が登校される際には、マスク着用のご協力をお願いします。なお、マスクを忘れてしまった児童には、必要に応じてマスクの貸し出しを行うことがありますが、その際には、新しいマスクをご返却いただきますようよろしくお願いいたします。

※学校に常備しているマスクにも限りがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。